警察政策研究既刊目次

第4号(2000)

『警察政策研究』第4号の発刊に当たって

警察政策研究センター所長 谷口 清作

平成11年度の警察政策研究センターの主な活動

☆第7回警察政策フォーラム「中国における組織犯罪の情勢と対策」

中国の組織犯罪

武漢大学教授 莫 洪憲

<翻訳・編集>前警察政策研究センター教授 高木 勇人

警察政策研究センター助教授 國本 惣子

警察政策研究センター助手 宮崎 純一

★第8回警察政策フォーラム「組織犯罪対策の国際的動向~ヨーロッパにおける取組み~」

組織犯罪対策法の背景事情

中央大学総合政策学部教授 宮澤 浩一

組織犯罪との闘い:将来性、諸問題及び勝算一EUに特に焦点を合わせて一

ユーロポール副長官 ウイリー・ブリュッゲマン

<翻訳・編集>警察政策研究センター教授 青山 彩子

警察政策研究センター助教授 久山 立能

オーストリアの国内法における組織犯罪対策一国際的な枠組みの中で一

ウィーン大学法学部教授 フランク・ヘッペル

<翻訳・編集>警察政策研究センター教授 青山 彩子

警察政策研究センター助教授 久山 立能

<関連論説>

ユーロポールの現状

警察政策研究センター所長 谷口 清作

欧州警察協力について

警察政策研究センター教授 大塚 尚

警察庁技術対策課兼情報通信企画課付兼国際第二課付 木島 雄一

☆第9回警察政策フォーラム「 女性に対する暴力~性犯罪被害を中心に」

第9回警察政策フォーラム「女性に対する暴力~性犯罪被害を中心に」の概要について

警察政策研究センター教授 大塚 尚

警察政策研究センター助教授 國本 惣子

刑法と女性被害者一強姦罪の適用状況と同罪の解釈一

東京都立大学法学部教授 前田 雅英

刑事訴訟法と女性被害者

駒澤大学法学部専任講師 小木曽 綾

☆論説

人の生命と刑法一生殖医療を中心として

同志社大学法学部教授 大谷 實

ドメスティック・バイオレンス

警察政策研究センター所長 岩橋 修

犯罪対策と情報ーイギリスの性犯罪者法、犯罪・秩序違反法ー

前警察政策研究センター教授 高木 勇人

平成11年度警察政策研究センターの活動概要一覧

くそのほか、警察政策研究センターがこれまでに発行した資料>

- ・ 英国における性犯罪被害者対策(平成9年8月)
- ・ 米国政府の被害者対策ー司法省犯罪被害者室活動報告書からー(平成11年6月)
- ・ 女性に対する暴力・家庭における暴力-英米の法執行マニュアルから

- (平成12年4月)

・ 米国における児童虐待事案の捜査~米国の実務マニュアルから(平成12年4月)